

第55回技能五輪全国大会（栃木）に向けて 指導者養成講習会を実施

全国管工事業協同組合連合会



会場の栃木県立県央産業技術専門学校



実技指導する石井講師

1. 指導者派遣事業

全管連は、技能競技大会へ参加する出場者への指導を行う講師派遣を今年度新規事業として実施しています（詳細は本誌2月号参照）。

2. 指導者養成講習会を開催

青年技能者（23歳以下）の技能レベルを競う競技大会である「第55回技能五輪全国大会」が、本年11月25日に栃木県で開催されることとなっています（配管職種は宇都宮市内を予定）。地元開催にあたり栃木県管工事業協同組合連合会（会長・和田均氏）では、指導者のスキルを上げるために指導者養成講習会を2月17日に県立県央産業技術専門学校（宇都宮市）で開催しました。

講師は、技能五輪国際大会エキスパー

トで第12回技能グランプリ優勝者、自社からも技能競技大会に優秀な選手を輩出している石井敏明氏（新潟県・㈱千代田設備）を迎えた。また、同じく国際大会エキスパート経験者で指導経験が豊富な全管連技術参与の阿部弘之氏も参画しました。

栃木県から昨年の山形大会に出場した会員企業や毎年選手が出場している同専門学校、全国設備工業教育研究会会員の宇都宮工業高校の指導者、参加希望選手ら15名が参加しました。

当日は、五輪大会本番同様の競技パネルが参加者毎に設営され、朝9時より和田県連会長、黒澤栃木県職業能力開発協会会長の挨拶のあと、ガバリ（型板）作成実技や銅管曲げの実技指導の他、競技課題作成のポイント、技能五輪大会に臨



石井講師の銅管曲げ



在校生の見学



実技指導する阿部技術参与



参加者全員で

む心構えなどの講義が行われました。

また、今後の技能五輪大会に参加する予定の同専門校の1年生も授業の合間に訪れ、先輩方の技能を熱心に見学していました。

同専門校・建築設備科の指導者の古沢助教授は「普段聞くことが出来ないお話や技能を教えていただき受講者もたいへんためになった講習会が実施できた」と感想を述べました。

和田県連会長は、「栃木大会の出場選手が決まったら、次回は選手対象に講習会を実施して、地元開催の大会に向けて更に技能を研鑽していきたい」と意気込みを述べられました。

なお、当日は、地元テレビ局の取材が

あり、放映されたニュース映像が下記のHPでご覧いただけます。

・とちぎテレビ HP

<http://www.tochigi-tv.jp/news2/?date=2017-2-17>

☆講習会に参加した企業・学校

(順不同)

- ・和田工業(株)
- ・(株)田中工業
- ・(株)小牧工業
- ・(株)埼玉ヤマト
- ・(株)関電工
- ・県立宇都宮工業高等学校
- ・県立県央産業技術専門校